PRESS RELEASE

独立行政法人国際協力機構
東北センター
2026 年 10 月吉日

遠野市で学び、世界へつなぐ
JICA 海外協力隊候補者が遠野市で実習

JICA 海外協力隊派遣前の地域実習である「JICA 海外協力隊グローカルプログラム」を遠野市で実施します（実施期間：2026 年 10 月 8 日～12 月 18 日）。

本プログラムは、JICA 海外協力隊として開発途上国へ派遣される候補者が、派遣前に日本国内の地域で実践的な活動を経験することにより、地方自治体や地域住民が取り組む地方創生や地域づくりの知見を学び、その後の派遣国において、それらの経験を活かした効果的な活動につなげることを目的としています。

遠野市では 2023 年 1 月から本プログラムの受入れを開始し、今回で 11 回目の実施となります。これまで延べ 30 名の実習生を受け入れていただいており、今回実習生を受け入れていただく遠野山・里・暮らしネットワークにとっても 9 回目の受入れとなります。

実習期間中は、市役所をはじめ、地域団体や関係機関等の協力のもと、地域づくりや人材育成に関するさまざまな活動に取り組む予定です。実習生の活動を通じて、遠野市の魅力や特色ある取組、そして地域と世界をつなぐ国際協力の意義について広く発信いただければ幸いです。

遠野市役所への訪問日程は以下のとおりです。また、10 月 8 日（木）～12 月 18 日（金）の実習期間中、実習受入先等での実習生の活動についても、ぜひ取材をご検討ください。

※実習期間中に取材を希望される場合は、以下までご連絡ください。取材内容・日時等について調整させていただきます。

＜市役所表敬訪問日程＞　　**＊敬称略**

訪問先	日時・場所	実習生　（派遣国/職種）	実習受入先
遠野市　経営企画課	10 月 14 日（水） 14:00-14:45 とぴあ庁舎 庁議室	石井 博子（ボツワナ / 環境教育） 近藤 郁実（ナミビア / 青少年活動）	認定 NPO 法人 遠野山・里・暮らしネットワーク

＊現地取材をご希望の方は、以下まで事前にご連絡ください。

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 東北 市民参加協力課　担当：清水
TEL　022-223-4772　e-mail：jicathic-jv@jica.go.jp

裏面に続く→

【参考】「JICA 海外協力隊グローカルプログラム」とは？

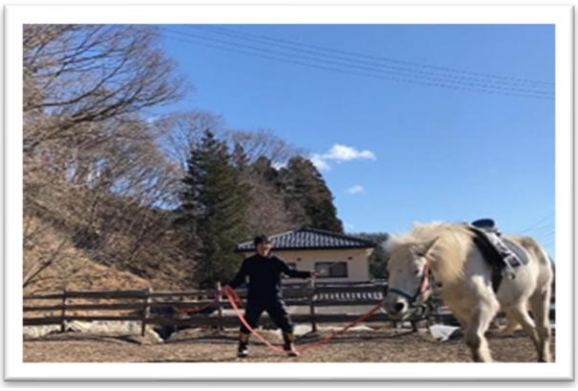
- JICA 海外協力隊合格者のうち、帰国後も日本国内の地域が抱える課題解決に取り組む意思を有する希望者を対象に、海外に派遣される前に自治体等が実施する地域活性化、多文化共生等の取組みに OJT として参加する「グローカルプログラム（派遣前型）」を実施しています。
- 約70 日間の岩手県・秋田県での実習を通じて、自治体や地域の関係団体・企業等による地域活性化への挑戦や取組みを知り、海外での協力活動における有益な実務経験や知見を得ることも目的としています。

※JICA 海外協力隊は、開発途上国に派遣され、現地の人々とともに途上国の課題解決に取り組みます。任期は原則 2 年間で、1965 年から現在まで世界 99 カ国に延べ 5 万 8,000 人以上の隊員を幅広い活動分野で派遣しています。

【東北地域で実施するグローカルプログラムの様子】

【岩手県遠野市】県外からの実習生たちが伝統芸能の神楽に挑戦し、地域活性化への取り組みを学ぶ。

【岩手県陸前高田市】広田湾の牡蠣（地元産業）の活性化の取り組みを経験。



【岩手県釜石市】ホースセラピーを活用する為に、馬を知る第一歩となる調馬索（馬の運動）。

【秋田県五城目町】地元の中学生へ開発途上国の文化や生活を紹介し、異文化理解の大切さを共有する実習生。